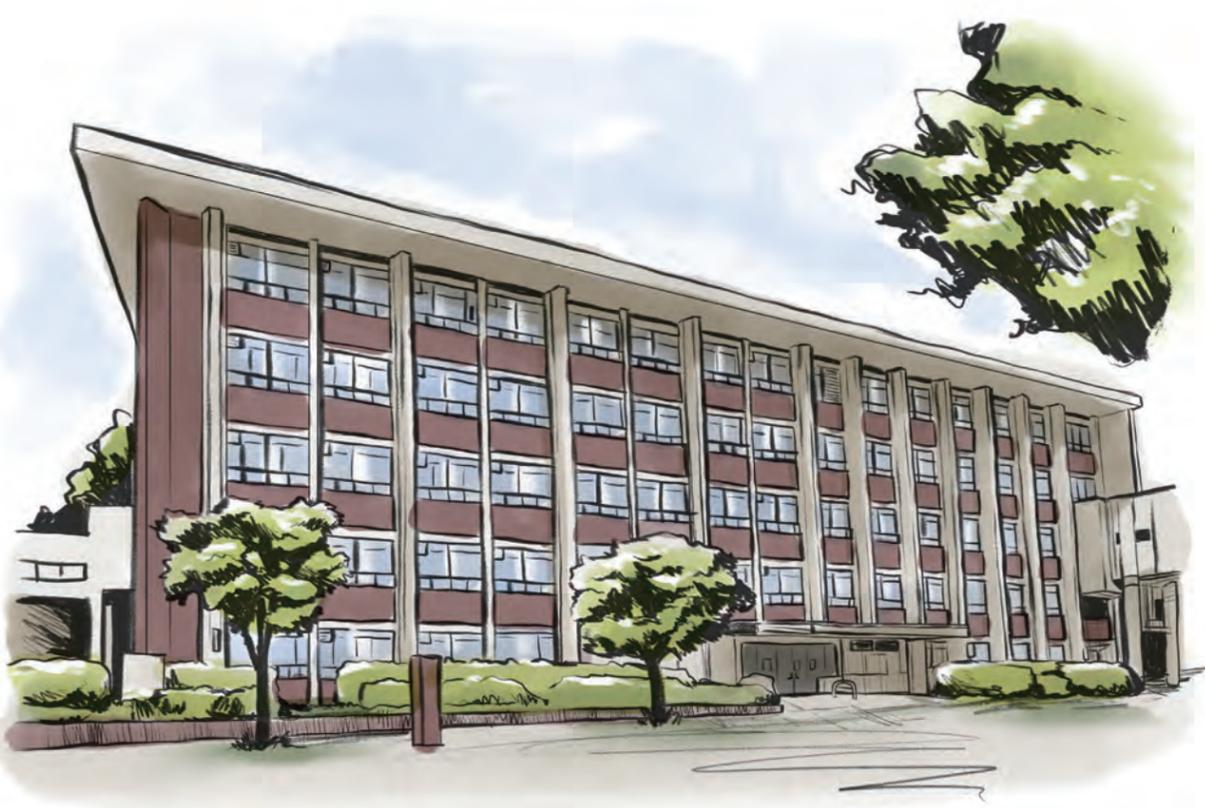


MARUME

地域の皆様に、良質な医療を。



イラスト：歯科医療センター

TOPICS

病院からのお知らせだよ!



「内丸MCにサンタクロースがやってきました！」

クリスマス直前の令和6年12月23日(月)、附属内丸メディカルセンターにあわてんぼうのサンタクロースがやってきました。サンタクロースやトナカイに扮した病院職員がセンター内を回り、職員からのクリスマスメッセージソールが貼られた個別包装のマスクを、患者さんや来院者の方々にプレゼントしました。

このイベントは、不安を抱えている患者さんを和ませたいという思いと感染対策の啓発を目的に、附属病院(矢巾)と合同で開催しているものです。マスクを受け取った方々からは、サンタクロースからのサプライズに驚きながらも笑顔が見られ、ちょっぴり早いクリスマス気分を味わっていらっしやるようでした。



看護部コラム

わたしたちCPAP療法士が解説

睡眠時無呼吸症候群という病気を知っていますか？



睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、寝ている間に呼吸が一時的に止まってしまふ病気です。これが繰り返されると、寝ているのに十分な休息が取れず、日中に強い眠気や疲れを感じる原因になります。主な特徴は次の通りです。
①無呼吸:10秒以上呼吸が止まることが繰り返される。
②いびき:大きいいびきをかくことが多い。
③日中の眠気:夜に十分な睡眠を取っているのに、日中に眠くなる。
原因としては、気道が狭くなることが多く、肥満や首の周りの脂肪、喉の筋肉の緩みなどが影響します。治療として、生活習慣の改善やCPAP(シーパップ:持続陽圧呼吸療法)などが行われます。CPAPは機械で圧力をかけた空気を鼻から気道に送り込み、気道を広げて睡眠中の無呼吸を防止する治療です。私達、CPAP療法士は患者さんが治療を不安なく快適に続けられるよう、睡眠医療科外来と6階病棟でお手伝いをしています。家族のいびきが気になる方は、睡眠医療科外来までご相談ください。

不妊カウンセラーと助産師が担当

不妊の悩み相談してみませんか



私達は、岩手県と盛岡市の委託を受け、不妊に関するあらゆる悩みや疑問に対して、電話・面接・メールでの相談を受けています。相談には不妊カウンセラーと助産師が対応しています。それぞれが豊富な専門知識と経験を持ち、あなたの気持ちに寄り添いながら、最適な治療法を選択できるようサポートし、治療過程の不安や疑問にも手際にお答えします。「不妊治療を始めようと思っているけど何からしたらいいかわからない」「なかなか子供がでず気持ちが辛い」など、不妊に関する内容を相談できる窓口です。私達は、そのような気持ちに寄り添いお話を伺い、皆さんにとって必要な情報提供と最適な選択ができるようお手伝いさせて頂いています。お気軽にご相談ください。

周辺の駐車場のご案内

駐車場には限りがありますので、公共交通機関や周辺駐車場をご利用ください。

周辺のコインパーキングを、HP上のGoogleマップでご覧いただけます。

周辺のコインパーキングのご案内



MARUMEを読んだ感想をお聞かせください!



#06 ご自由にお取りください

MARUME

岩手医科大学附属内丸メディカルセンター
広報誌「MARUME」#06

2025年2月発行



岩手医科大学附属内丸メディカルセンター

〒020-8505
岩手県盛岡市内丸19番1号
TEL.019-613-6111

岩手医科大学 内丸メディカルセンター 検索

https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/uchimaru/

HP





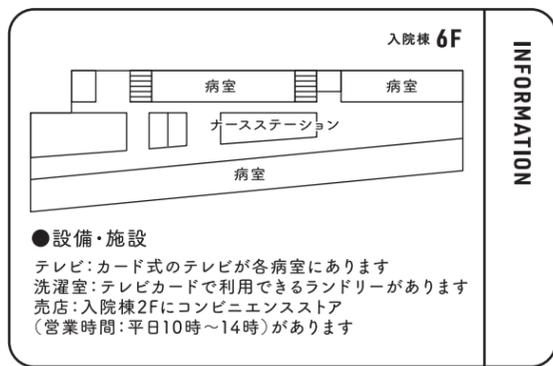
「内丸メディカルセンターって外来だけじゃないの?！」と驚かれる方もいらっしゃると思います。そこで今回は、内丸メディカルセンター唯一の病棟を紹介いたします。「循環器医療センター」の方がピンとくる方も多いかもしれませんが、その建物の六階です。私たち看護師は、「地域みなさまに、良質な医療を、まごころをこめて提供します」という病院の理念に基づき、やさしさと思いやりの心、倫理観をもち、安全安心な看護の提供を目指しています。

附属病院や外来と連携し、医師、薬剤師、栄養士、理学療法士やソーシャルワーカーなどチームで患者さんに医療を提供しています。主な診療科は眼科、整形外科、睡眠医療科、婦人科、臨床遺伝科、総合診療科、耳鼻科、口腔外科など、一泊二日での検査や手術、リハビリなど様々な患者さんに対応しています。中でも睡眠医療科は、日本睡眠学会の認定施設であり、専用の個室を備え、睡眠関連疾患の検査を行っています。また、不妊治療のための入院にも対応しています。

今後も地域の皆さんの医療ニーズに応じたサービス、安心して入院生活を送れるよう患者さんに寄り添い、質の高い看護を提供するためスタッフ一同取り組んでまいります。



内丸メディカルセンター 入院棟



医療の魅力を子どもたちへ

うちまる NEWS 特別編



手術ガウンの着用体験

職場体験・訪問学習参加校

- ・盛岡市立下ノ橋中学校（2年生）
- ・岩手県立不来方高等学校（2年生）
- ・岩手大学教育学部附属小学校（6年生）
- ・岩手県立盛岡第一高等学校（1年生）
- ・北上市立飯豊中学校（2年生）

県内の小・中・高校生が
病院の仕事体験！

内丸メディカルセンターでは、県内の小学生から高校生の皆さんによる「職場体験・訪問学習」の受入れを行っています。この職場体験学習は、職業に対する理解を深め、様々な職種と地域社会との関わりを学ぶことを目的として行われ、今年度（令和6年10月時点）は、全5校の児童・生徒さんが、病棟などセンター内の各部署を見学して様々な業務を体験し、スタッフへインタビューなどを行いました。参加された生徒さんからは「今回の職場体験を通じて、医療の仕事に興味をもつことができました。普段はなかなか見ることや体験ができません内容だったので、とても楽しかった」との感想をいただきました。今後もこのような体験学習を通じて、地域の子どもたちに医療の分野へ興味・関心をもってもらい、ひとりでも多くの子どもが医療の道に進んでくれるよう、地域に根ざした取組みを行っています。

内丸MCの仕事体験・見学イベントを開催！

内丸メディカルセンター（医科）と歯科医療センターの様々な業務や活動内容を紹介し、医療・歯科医療の現場や病院の仕事について、見学・体験を通じて興味・関心をもってもらうことを目的として「ウェルカム2024」（令和6年8月）、「内丸MC体験ツアー」（同年9月）を開催しました。当日は、小学生から中学生までの参加者と保護者の方々が参加され、「ウェルカム2024」では、歯の治療や歯みがき体験、デジタル歯科治療機器の操作体験、夏休みの自由研究相談会を開催しました。

また、今回で2回目の開催となる「内丸MC体験ツアー」では、リハビリテーション体験や放射線機器・検査機器の見学・操作体験、手術室や展示コーナーの見学が行われました。参加された方々からは「今回の体験ツアーを通じて、将来の（職業の）選択肢が増えた」「楽しかったので、今度は他のコースに参加してみたい」などの感想をいただきました。多くの方々にご参加いただきまして、ありがとうございました。



歯科矯正治療体験（ウェルカム 2024）



CT装置の見学（内丸MC体験ツアー）